

2014 年度

# 第 1 回北海道学生研究会 SCAN 総会 議案書

日時： 2014 年 6 月 7 日（土曜日）

午後 2 時より

場所： 札幌大学 6503 教室

(6 号館 5 階)

# 総 会 次 第

1. 開会 司会：高橋遥
2. 代表あいさつ 北海道学生研究会 SCAN 第4期代表：小向竜貴
3. 顧問あいさつ 北海道学生研究会 SCAN 運営顧問：下山朗
4. 議長選任
5. 議長就任あいさつ 議長：渡部貴将
6. 2013 年度活動・収支決算報告
  - (1) 2013 年度活動報告《資料1》 北海道学生研究会 SCAN 第4期代表：小向竜貴
  - (2) 2013 年度収支決算報告《資料2》 北海道学生研究会 SCAN 第4期会計：平川晶子
7. 議事 総会事務局：西内辰大
  - 第1号議案 北海道学生研究会 SCAN 規約（案）の承認・制定（資料3）
  - 第2号議案 北海道学生研究会 SCAN 第5期代表の選出・承認（資料4、5）
8. 議長解任
9. 新代表あいさつ
10. 閉会

## 第 4 期 SCAN 活動報告書

### 1 活動について

#### ① SCAN 第 4 回合同研究発表会

##### ・日時及び場所

2013 年 11 月 30 日 13:00～18:00

釧路公立大学 121、122、201、202、203 講義

##### ・参加者及び来場者数

参加者（運営者と発表者） 137 名

来場者（参加者以外の学生含む） 232 名（累計） 計 369 名

##### ・内容

第 4 期北海道学生研究発表会のテーマ「北海道の魅力～発見と活用～」もしくは、SCAN の理念である「地域活性化」をもとに各班が研究しプレゼンテーション形式で発表し、学生たちの視点で政策提言を行った。

##### ・参加研究室（団体）

大阪経済大学 上宮ゼミ

北見工業大学 産学官連携価値創造研究室

釧路公立大学 下山ゼミ・神野ゼミ・皆月ゼミ

島根県立大学 西藤ゼミ

公立はこだて未来大学 高度 ICT 海洋系

札幌大学 武者ゼミ・中山ゼミ

札幌学院大学 加藤ゼミ・佐々木ゼミ・平澤ゼミ

北星学園大学 野原ゼミ

北海学園大学 大貝ゼミ・宮島ゼミ・中園ゼミ

北海道教育大学釧路校 平岡ゼミ

##### ・優秀論文（全 5 班）

<公立はこだて未来大学>

高度 ICT 海洋系 「消費者に北海道の旬を伝えるタッチポイントデザイン」

<釧路公立大学>

下山ゼミ 「旅行先選択行動の実証分析—根室地域における研究旅行の可能性—」

神野ゼミ 「北海道の自然エネルギー利用による地域の持続可能な発展の可能性」

皆月ゼミ 「釧路管内における小児ワクチン接種の現状と接種率向上のための課題」

<札幌学院大学>

佐々木ゼミ 「音更町における大規模農業の展開と地域づくりの方向性」

## ② SCAN 第2回インターカレッジフォーラム

### ・日時及び場所

2013年12月21日 13:30～18:00

札幌コンベンションセンター 107、108 会議室

### ・参加者及び来場者数

参加者（運営者と発表者） 46名

来場者（参加者以外の学生含む） 100名（累計） 計146名

### ・内容

合同研究発表会で優秀論文に選ばれた班の発表を行った。さらに社会の第一線で活躍されている方に、第4期SCANのテーマ「北海道の魅力～発見と活用～」に関する講演をしていただいた。

### ・参加研究室（団体）

公立はこだて未来大学 高度ICT海洋系

釧路公立大学 下山ゼミ・神野ゼミ・皆月ゼミ

札幌学院大学 佐々木ゼミ

## ③ 第1回スタディ&アイデアコンペ

### ・日時及び場所

2013年7月8日

釧路公立大学 201 講義室

### ・参加者及び来場者

参加者（運営者と発表者） 15名

来場者（参加者以外の学生含む） 40名（累計） 計55名

## ④ まちとくらし・産業を考える地域見学ツアー

### ・日時

2013年10月5日

### ・参加者 30名

## 2 結果報告

- ・全ての行事が新聞等に掲載されるなど注目を集めた。
- ・研究発表会では参加大学が昨年度よりも増え、多くの研究を来場者に向けて発信できた。
- ・SCAN第2回インターカレッジフォーラムでは荒井昭吾氏にご講演をいただき、学生にとって発信の場だけでなく知識の向上の機会となり、非常に意義のあるものとなった。
- ・参加者の声、アンケート結果もたいへん好評だった。

釧路公立大学経済学部経済学科4年  
北海道学生研究会SCAN  
第4期代表 小向 竜貴

## 第 4 期 S C A N 活動収支決算報告書

(自 2013 年 4 月 1 日～至 2014 年 3 月 31 日)

第 4 期 S C A N の収支決算報告に関しては以下の通りです。

<収入> (単位：円)

名 目	金 額	内 訳
前年度繰越金	78,340	
協賛金	500,000	
助成金	50,000	
研究発表会参加費	137,000	参加者 137 人 × @1000 円
懇親会参加費	521,500	149 人 × @3500 円
釧路公立大学後援会費	30,000	
収入合計	1,316,840	支出合計と同額

<支出> (単位：円)

名 目	金 額	内 訳
1. 研究発表会運営費		
審査員昼食代	18,900	
審査員交通費	1,730	
審査員謝礼金	7,500	
ICF会場使用料	50,200	
ICF会場備品借用費	19,220	
特別講演謝礼金	30,000	
運営補助謝礼金	5,000	
懇親会開催費	577,500	
2. 印刷製本費		
印刷費	87,272	うち 46200 円は合同研究発表会におけるもの、 うち 41072 円はICFにおけるものである。
報告集作成費	258,500	
コピーカード代	10,000	
3. 消耗品費		
備品代	29,772	

4. 通信費			
	郵送費	23,250	うち 21450 円は報告集郵送費である。
5. 旅費交通費			
	運営委員移動費	7,641	
6. 次年度繰越金		190,355	
支出合計		1,316,840	収入金額と同額

釧路公立大学経済学部経営学科 4 年  
北海道学生研究会 S C A N  
第 4 期会計担当 平川 晶子

# 北海道学生研究会 SCAN 規約（案）

## 第1章 総則

### 第1条（名称）

本団体は北海道学生研究会 SCAN と称す。

### 第2条（所在）

本団体の所在は運営顧問の所在とする。

### 第3条（目的）

本団体は学生、企業、住民が、協力し合い地域の問題に向き合っていくそのきっかけ作りとそれらを結びつける媒体となることを目的とする。

### 第4条（会員）

会員とは第3条の目的に賛同し、入会した学生・教員をいう。

### 第5条（顧問）

本団体には運営顧問を設置しなければならない。運営顧問は適宜、指導教員の中から決定される。

### 第6条（入会）

第3条の目的に賛同し、本団体主催の合同研究会へ参加をした学生・教員に入会を認める。

### 第7条（活動）

第3条の目的を達成するために次の活動を主軸とする。

- 1 項) 合同研究会やインターカレッジフォーラムの開催。
- 2 項) 地域開催のイベント参加。
- 3 項) その他目的に沿った活動の参加、開催。

## 第2章 役員

### 第8条（役員の種別及び定数）

本団体には次の役員を置く。

- 代表（1名）
- 副代表（若干名）
- 会計（若干名）

### 第9条（職務・任期）

役員の仕事は次の通りで、その任期は1年とする。

- 代表は本団体の業務を統括する。
- 副代表は代表を補佐し、必要な場合、代表に代わり業務を処理する。

- 会計は本団体運営に関する資金を統括する。

#### 第10条（役員を選出）

役員を選出は次の方法による。

- 代表は総会で選出する。
- 副代表は代表が任命する。
- 会計は代表が任命する。

#### 第11条（代表職務の運営）

代表は選出後、第9条の活動などを円滑に進められるよう適宜渉外・広報・企画運営を設けることができる。

### 第3章 会議

#### 第12条（会議の種類）

本団体には次の会議を置く。

- 総会
- 臨時総会

#### 第13条（会議の構成）

会議は、会員をもって構成する。

#### 第14条（会議の機能）

総会は会員の意思を反映させるために年1回開かれ、次の議決・承認を行う。

- 規約の変更
- 代表の選出・承認
- その他必要事項

臨時総会は代表が必要であると認めた時に開催することができる。

#### 第15条（総会の議決権）

総会の議決権については別途定める。

#### 第16条（総会の開催）

総会および臨時総会の決議は、議決権を持った会員の過半数以上の出席に基づき開催される。ただし、当該事項について予め書面を持って意思表示したものは出席とみなす。

#### 第17条（総会の決議）

総会および臨時総会での議決・承認は出席者の過半数をもって決定される。

### 第4章 附則

- 1 本規約は平成26年6月7日より施行する。



資料 4

## 北海道学生研究会 SCAN 第 5 期代表の選出・承認について

北海道学生研究会 SCAN 規約第 2 章第 10 条、第 3 章第 14 条、第 15 条、第 16 条、第 17 条をもって、北海道学生研究会 SCAN 第 5 期代表を選出する。

---

第 5 期代表の立候補については、総会の前日までに総会事務局に届け出があったものを候補者とします。総会事務局の連絡先は、以下のメールアドレスです。

総会事務局メールアドレス：[scan946@yahoo.co.jp](mailto:scan946@yahoo.co.jp)

第 5 期代表に立候補したい方がおられましたら、本内容について周知広報のほどよろしくお願いたします。

## 第1回北海道学生研究会 SCAN 総会における議決権について

今回の SCAN 総会において定足数の出席を要とする議案

1. 第1号議案 北海道学生研究会 SCAN 規約（案）の承認・決定
2. 第2号議案 北海道学生研究会 SCAN 第5期代表の選出・承認

### ●議決権

- ・昨年度、本団体主催の合同研究発表会へ参加した研究室（団体）全てに与えることとする。
- ・議決権については、各研究室（団体）の教員と学生の総意として1票とするため、各研究室（団体）から学生1名を代表として選出すること。  
（代表の学生が議決権の所有者となる。）

### ●定足数の定義

議決権を持っている研究室（団体）の過半数以上の出席  
（委任状を含む）

### ●議決

総会に出席している研究室（団体）、事前に委任状を提出している研究室（団体）の過半数以上の承認で議決